

反対するとは合併の趣旨に反するなど市長提出案件のほか、議員発議による意見書案1件の審議を行いました。その結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。また、12人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

【照井明子 議員】
一般会計については、まちづくり基本条例で市民と協働で課題に取り組むことが定められたにもかかわらず、事前の協議もなく進められるなど、市民置き去りの行政になつてきている。また、国民健康保険税と上水道料金について、旧市町の不均一を統一することは理解できるが、住民負担が増大することは合併の趣旨に反すると考え反対する。

討論!!

賛成

【中村勝吉 議員】

一般会計について、県立中部病院へのアクセスや厳しい雇用環境を受けたの雇用創出事業、地産コ登録推進のほか、市道地消、早池峰神楽ユネスコ登録上昇されている。新年度においても財政をめぐる環境は誠に厳しいものと思うが、健全財政の維持に意を用いた積極果敢な行政運営に向け精査された行政運営に立つた。積極果敢な行政運営に立つた。積極果敢な行

そのほかの経費が148億2093万9000円(34.3%)となっています。なお、当初予算審査のために設置された予算特別委員会での主な質疑の内容は、6ページから8ページに掲載しています。

【櫻井肇 議員】
一般会計については、旧市町の役所と役場の違いによって職員の給与格差があることは得心がない。また、後期高齢者医療は、年金天引などさまざまな問題を抱えている。この制度は廃止するほかない。これを認めることができない。また、介護保険や農業集落排水については、保険料や利用料の引き上げを含むものであり反対する。

平成21年度当初予算を可決 予算総額は703億円に

◆ 会計別の予算額（歳出） ◆

会計名	歳出予算額	前年度歳出予算額	増減率
一般会計	431億5,044万5千円	429億9,677万円	0.4%
特別会計	国民健康保険	94億2,475万6千円	94億1,004万2千円
	老人保健	552万円	8億8,494万1千円
	後期高齢者医療	16億4,522万円	16億789万4千円
	介護保険	77億717万3千円	71億9,763万6千円
	簡易水道事業	3億6,129万5千円	5億1,415万3千円
	石鳥谷東央部営農飲食施設事業	2,447万6千円	2,496万3千円
	老人保健施設事業	3億1,109万円	3億340万7千円
	公設地方卸売市場事業	5,754万円	6,514万6千円
	下水道事業	50億5,337万1千円	47億8,317万円
	農業集落排水等污水处理事業	26億4,498万4千円	27億436万5千円
計	272億3,542万5千円	275億1,012万円	△1.0%
総計	703億8,587万円	705億689万円	△0.2%



外川目小学校と統合して初めての入学式(4/7、大迫小学校)

一般会計総額は703億円に

一般会計の総額は、うち一般会計の当初予算額は、歳入歳出それぞれ431億5044万5000円と決まりました。一般会計予算、上水道事業会計予算、農業集落排水等污水处理事業特別会計予算、介護保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、農業集落排水等污水处理事業特別会計予算、上水道事業会計予算は賛成多数で、そのほかの会計予算は全会一致で可決しました。一般会計と10の特別会計の当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ703億

一般会計総額は703億円で、うち一般会計の当初予算額は、歳入歳出それぞれ431億5044万5000円と決まりました。一般会計予算額を平成20年度当初予算額429億9677万円と比較すると、0.4%の増額になります。また、一般会計予算における性質別の構成比は、義務的経費が219億14万円と比較すると、0.4%、投資的経費が50・64億1542万4000円(14.9%)、補助費等